

## 第7回安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会 会議概要

1	審議会名	第7回安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会
2	日 時	令和5年11月27日 午後1時30分から午後2時50分まで
3	会 場	安曇野市役所 4階 大会議室
4	出席者	尻無浜会長、山崎（徳）副会長、山崎（博）委員、深井委員、池田委員、草間委員、八田委員、小澤委員、酒井委員、西澤委員、青柳委員、小木曾委員、藤松委員
	<事務局>	安曇野市社会福祉協議会 地域福祉課 大澤課長、宮澤主幹係長、稲越まちづくり担当係長
5	市側出席者	上條課長、丸田係長、水野主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人 2 人	記者 0 人
8	会議概要作成年月日	令和5年12月6日

### 協 議 事 項 等

1 開 会（進行：上條課長）

2 会長あいさつ（尻無浜会長）

10、11月と毎月委員会を開催しておりますが、本日は地域福祉計画の最後の意見を出し合う委員会となっています。全部で8回の委員会が予定されていますが、第8回目はパブリックコメントの意見反映を確認するという意味では、今回の委員会が委員の皆様が関わっている観点のご意見を出していただき、最終のご意見を反映することになりますので、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 協議事項

（1）第4期計画（案）について

①施策の展開

（水野主査）資料に基づき説明。

（尻無浜会長）

具体的な方向性とビジョンが提示され、実施する事業とその結果の目標値が示されました。

目標と達成するための事業、その実施主体が示されていますが、お気付きの点がありましたら、ご意見をお願いします。

（酒井委員）

事業内容のうち、費用の給付に関する記載が削除されているがどうしてか。

（水野主査）

事業内容については、事業を実施する詳細な対応方法ではなく方向性を表すため、給付するなどの詳細な内容は全て削除しています。

(丸田係長)

表現の仕方として事業内容から削除しただけで、実際の事業実施においては、給付が行われ  
ます。

(尻無浜会長)

前回の委員会で意見のあった、市民の皆様が地域福祉をどう理解して、どう取り組んでいく  
かが課題としてあった件について、対応の説明をお願いします。

(丸田係長)

推進事業に「地域福祉計画の周知・啓発」を追加し、また市社協においても「出前講座」に関  
する推進事業がありますので、作っただけでは終わらずに市民の皆様への周知・お知らせをして  
いきたいと思えます。

(池田委員)

事業活動内容について、活動の実施主体の人達が、どの様に考え、取り組んで地域に伝達し、  
普及していくのが大事で、計画を策定した後にはどう実践していくかを考えていく必要があり  
ます。

まずは計画について、実施主体がそれぞれの役割を、地域の中で果たしていく事が大事だと感  
じています。

周知・広報や参加の機会を増やすことを考え、一人ひとりが役割を果たしていく事で、計画が  
生きていくと考えています。

(小木曾委員)

災害時住民支え合いマップについて、作るのが大変で毎年の更新までは難しい状況です。先  
ずは、マップを作るところから事業を始めていただきたいと思います。

(丸田係長)

現在「災害時住民支え合いマップ研修」を実施しており、その中でも更新が大変という意見が  
ありましたので、市社協と対応を考えていきます。また、表現については作成までで止める対応  
とします。

## ②計画案

(水野主査) 資料に基づき説明。

(尻無浜会長)

計画案について、第4章は前半で説明した施策の展開を記載するが、事業内容は記載する予  
定がないと説明があり、具体的なプログラムが記載されています。また、第3章では総合計画を  
加味した上で人にターゲットを置いた基本理念が示されました。

改めて、計画案について、議論をお願いします。

(意見無し)

(尻無浜会長)

ご意見が無いので、計画案のとおり進めさせていただきます。

(尻無浜会長)

第5章について、進捗管理が記載されていますが、地域福祉計画推進・策定委員会を中心に実施する旨が記載されておりますので、引き続き進捗管理のご負担もお願いいたします。

第3期の時も進捗管理はありましたが、新型コロナの影響もあり会議が整わなかったこともあり、振り返りが十分にできませんでしたので、改めて進捗管理に取り組んでより良い計画にしていければと思います。

(宮澤主幹係長)

社協内部の進捗管理として、事業計画から本計画を意識して調書を作っています。また、毎年度末には、どこまで計画の目標に近づいているか評価します。

地区社協では、毎年度、申請書と報告書を提出いただいております。これらを計画に基づいた様式に変更し、事業がどの施策に繋がっているか管理し、実施状況を報告いただくことで、計画の目標への達成率を出します。

その他の地縁組織では、事業の評価をどの様にするかが課題となります。区長に区で実施した事業が計画のどの施策に繋がっていて、実施率がどのくらいになったか報告を求めることは難しいので、分かる範囲で実施した事業のみ報告してもらうことを考えています。

(尻無浜会長)

今後、気づいたこと、修正してもらいたい内容等ありましたら、事務局への連絡をお願いします。

(山崎(博)委員)

長野県内の地域福祉活動を推進しておりますが、地域福祉活動に携わる皆様、福祉事業所の皆様の率直な意見を積み上げて、ここまで計画の検討をしてきました。今後は、パブリックコメントの意見を反映することで、安曇野市民が我が事として携わる計画として育てていければと思います。

4 閉 会